

平成 28 年度

第 7 回 九州在宅医療推進フォーラム in 宮古島
訪問看護連絡協議会 九州地区ブロック会議 会議録

開催日	平成 28 年 10 月 29 日（土曜日） 14:00 ～ 15:30	
場 所	沖縄県立宮古病院 会議室	
出席状況	参加者数 (24 名)	・熊本県（木村） ・福岡県（小玉） ・鹿児島県（上菌/田代） ・長崎県（松島） ・大分県（姫野） ・宮崎県（岩村） ・沖縄県（安次富 / 以下 16 名） ・欠席（佐賀県）
	記録者名	・沖縄県連絡協議会事務局（志茂・友利）
報告内容等		
1.各県活動報告		
1) 沖縄県 ・・安次富		
・H9 年に医師会に医師会長の下に事務局を置き設立。H13 年に看護協会長が会長を兼務する形で、事務局を看護協会へおき、活動を継続。25 事業所でスタートした協議会も現在県内 113 事業所の内、72 事業所が加入し、7 つのブロック単位で活動している。		
2) 大分県 ・・姫野（加入 2 年目）		
・連絡協議会を発足して 20 周年を迎えた。9/24 の総会で、村松聖子様にて特別講演を開催した。（101 名参加）全体的にはブロック単位で活動し、年 2～3 ヶ月に 1 回、全体会議、拡大会議を行っている。		
3) 福岡県・・小玉（看護協会立ステーション）		
・約 450 事業所の中、250 事業所が加入している。4 ブロックの各地域で勉強会等開催。年会費は 12,000 円。医師会に事務局があり、役割りとして、コールセンターで相談に対応している。現在の課題は、会員数を増やす事であり、方法を考えている。		
4) 宮崎県・・岩村		
・H6 年、連協立ち上げ。医師会に事務局があり、医師会から分離して看護協会には出来ない。医師会の総会後に連協の総会があり次年度の活動計画も遅くなりがち。総会時に会議・研修会。ブロックで 1 ～2 月/1 回で研修等活動している。 熊本災害時は介護事業所の支援に入った。口蹄疫の時の教訓を活かして支援に入った。		
5) 鹿児島県・・上菌 / 田代		
・連協は H9 年立ち上げ。150 事業所から現在 125 事業所となり、連協への加入は 75 事業所である。5 つの地区に分かれ、1 ヶ月に 1 回の勉強会等を行っている。3 つの役割中心に活動している。		
① 業務・・管理者のかかえる課題（人材育成・地域の課題等）		
② 広報・・年 1 回の広報誌の作成や出前事業		
③ 教育・・多職種シンポジウムや研修の企画、看護学校の実習に関する取り組み等の検討等		

会議内容

6) 長崎県・・松島

- ・ 医師会に事務局がある。94 事業所あり、内 83 事業所が加入しており、新旧入れ替わりがあっても 90%は維持できている。新設事業所等へは積極的に入会案内している。4 ブロックに分かれている。スタッフ 3~4 人の事業所が 70%程度であり、機能強化型 I →2 ヶ所
機能強化型 II →2 ヶ所 であり、機能強化型となれる事業所を増やす様にしたい。
来年は長崎が開催県の予定なので多くの方が来て欲しい。

7) 熊本県・・木村

- ・ 160 事業所あり内 140 事業所が加入しており、加入率を上げたい。事務局は医師会にある。各ブロック毎に 1~2 回 / 月に活動しており、年に 2 回、管理者会を開催している。(3/8 予定)

《 質疑応答 》

Q1: プラチナナースについて教えて欲しい

A: 特別な名称の事業では無く、看護協会で退職後の看護師を登録制のシステムにした。活動状況としては、病院や有料施設での活動が多く、在宅には少ない。連協の中で議論になったことは無い。人材確保、人材育成が課題となっている。

Q2: 給与体系はどの様になっているのか? 大きな課題となっているが・・・。

A: ・ 出来高にすると高いが、基本的な給与体系の見直しが必要。
・ 新たに半分フレックタイム (子育ての方等) にしたり。
・ 正規職員と非常勤の額差がポイント。経験年数や手当等の加点でチグハグとなり、働くモチベーションに繋がらない。働くことの楽しさをいかに引き出していくかが課題

2. 熊本地震の体験から・・・熊本県 (木村さんより報告)

* 「熊本地震まとめ」を参照にて経過説明

* 現状として、

- ・ 避難されるため利用者が広域に散らばり、激減し事業運営が困難なところも出ている。
- ・ 連絡や状況把握に手間取った。協議会の中でシステムを考慮しなければならない。
フローチャートを作成すること、毎年、災害訓練を実施することや普段からシュミレーション、備蓄等についても考えて行くこと。又、災害マニュアル (薄いファイルで) 作成しスタッフに車内に入れるなどして持参出来る様にすることも考えなければと感じた。